

輝きと潤い

学校通信
平成27年10月1日
第6号
発行
校長 林田靖也

林田靖也校長

前期第2ステージが始まり一ヶ月が過ぎました。今ステージは、45日間という短い期間であります。が、前期期末テスト、第一回共通テストと、これまでの学習した成果を評価する大事なテストがありました。また、学校行事では、台風21号の影響で延期になりましたが、二年生修学旅行、一年生農業体験活動、写生大会と社会体験、自然体

全国学力・学習状況調査結果

4月21日に三年生を対象に、国語、数学、理科について実施された全国学力・学習状況調査の結果が、8月26日に公表されました。公表された問題及び知識を問う問題と、熊本の県民が共通の知識を問う問題とを合わせたものが、今回の調査結果です。家庭学習の大切さを、さらに学んだことを振り返る。このことが、定着に

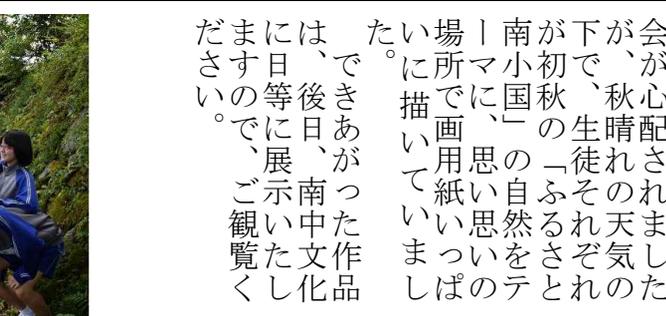
また、この結果は、通点であり、さらに一人一人の学習の理解度を高め、活用能力を高めるため、授業に取り組みで行なうべきです。家庭学習を必ず行い、振り返りを通して、振り返り

つながります。授業で「分かった」と思っているだけでも振り返りを行わなければなりません。家庭学習を必ず行い、振り返りを通して、振り返り

皆さんは、体調管理と同時に精神的集中力を維持するのが難しい大会となりました。そのようなコンディションの中、佐藤映斗君、佐竹竜昌君をはじめ、選手一人一人が自己の記録に挑戦する気持ちで大会に臨んでくれました。実質、夏休みからの一月半の練習でありましたが、最後まであきらめない走りや投てき、跳躍が見られました。結果として、一人一人の努力が実り、見事敢闘賞を受賞することができました。結果発表の時、達成感とやり遂げたという思いで手を取り喜び姿が印象的でした。指導に当たっていただいた先生方、鞭馬コーチ、選手の皆様さんに感謝いたします。本当にお疲れ様でした。

敢闘賞受賞

9月17日、阿蘇市農村公園陸上競技場に於いて、第68回阿蘇市中学校陸上競技大会が開催されました。時折鳴り響く雷の影響で、競技が中断する場面が何度とあり、出場する選手の



- 男子**
- 代表 100m 200m 優勝
 - 佐竹竜昌君
 - 代表 1500m 優勝
 - 3000m 2位
 - 佐藤映斗君
 - 一年 100m 3位
 - 一年 1500m 3位
 - 宮崎津君
 - 二年 100m 5位
 - 走り幅跳び 8位
 - 河本侑樹君
- 女子**
- 二年 1500m 5位
 - 日野虎太郎君
 - 代表 1500m 7位
 - 仲摩夏樹君
 - 砲丸投げ 6位
 - 松崎蓮君
 - 一年 1500m 8位
 - 岩下翔紀君
 - 二年 100m 6位
 - 内山夏代さん
 - 代表 100m 7位
 - 岩下結香さん
 - 走り幅跳び 8位
 - 武田桜子さん
 - 砲丸投げ 8位
 - 池部紅桜さん



9月24日、夜半からの雨で当日の写生大会が心配されました。が、秋晴れの天気の下で、生徒それぞれが初秋の「ふるさと南小国」の自然をテーマに、思い思いの場所面で画用紙いっぱい描いていました。できあがった作品は、後日、南中文化に日等に展示いたしますので、ご観覧ください。

9月26日(土)に、特別支援学級で学ぶ阿蘇市なかとよし運動場が瀬の本高原レストハウス芝生の広場でありました。平成19年4月に特別支援教育の理念が示され、「様々な幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する」様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となるもの「一人の視点を持ち、一人の教育的ニーズを把握した教育が展開されています。その一貫としての交流を深める取組として実施されました。本校からもボランティアを含め5名の生徒が参加しました。徒走や巧緻走等でみんな一生懸命演技をしていました。

編集後記

「秋の夕暮はつるべ落とし」日の暮れが、早く感じる今日この頃です。季節の変わり目、体調管理に気をつけましょう。先日、学校の玄関に水槽を設置しました。志賀瀬川から生徒が釣ってきたアブラメ、ハエ、ムギツク等を入れていきます。南小国の自然の中で生息しているこれらの魚を鑑賞する生徒の姿がありま